



# 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社フォーカスシステムズ

上場取引所 東

コード番号 4662

表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 啓一

(TEL) 03 (5421) 7777

問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)後藤 亮

配当支払開始予定日 —

URL http://www.focus-s.com

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

# 1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

代

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11, 234	2. 6	687	0.8	699	△1.2	482	△1.3
2020年3月期第2四半期	10, 951	8. 3	682	9. 7	707	14. 3	489	20. 6

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	32. 07	_
2020年3月期第2四半期	32. 52	_

#### (2) 財政状態

( - / /////////////////////////////////			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	17, 631	10, 377	58. 9
2020年3月期	15, 361	8, 885	57. 8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期10,377百万円 2020年3月期 8,885百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭
2020年3月期	_	5. 00	_	20. 00	25. 00
2021年3月期	_	0.00			
2021年3月期(予想)			_	20. 00	20. 00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2020年3月期第2四半期末配当金 記念配当5円00銭

# 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利	联	経常利:	益	当期純利	J益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	22, 800	0. 4	1, 430	0. 1	1, 430	△2.6	940	1. 0	62.	43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

# ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	16, 292, 942株	2020年3月期	16, 292, 942株
2	期末自己株式数	2021年3月期2Q	1, 228, 762株	2020年3月期	1, 246, 362株
3	期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	15, 051, 609株	2020年3月期2Q	15, 046, 580株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
  - ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	. :
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、輸出・個人消費に一部持直しの動きがみられるものの、設備投資・雇用情勢は弱い動きとなっており、依然として厳しい状況にあります。

また、世界経済につきましても、世界規模での新型コロナウイルス感染症拡大の動向や金融資本市場の変動等による影響を引続き注視する必要があります。

情報サービス業界におきましては、IT投資の抑制や既存案件の延期が生じた一方で、「第5世代移動通信システム (5G)」の普及に向けたサービス・モバイルデバイス販売の開始及び新しい生活様式への対応に伴うテレワーク・オンライン学習の活性等、民間におけるデジタル化の動きが活発になる中、新内閣によるデジタル庁創設やDX推進等国策が業界全体を後押しする等、明るい兆しも徐々に見え始めております。

このような状況の中、当社は、案件の延期・中止及び営業活動・出張の制約等により事業活動が一時滞りを見せたものの、既存プロジェクト・運用サポートを通じて、当社及び顧客企業を取巻く事業環境の変化に適切かつ柔軟に対応しました。新型コロナウイルス感染症が長期化する中、「社会性の高い公共分野」と「様々な業種の事業活動を支える民間分野」が強固な事業基盤を形成し、主に公共分野が堅調に全体業績をけん引する形で業績への影響を軽微に留めました。

これらの結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高は11,234百万円となり、前年同期と比べ増収となりました。利益面では、営業利益687百万円、経常利益699百万円、四半期純利益482百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における総資産は17,631百万円となり、前事業年度末と比べ2,270百万円増加しました。 前事業年度末と比べ増減した主な内容は次のとおりです。

売掛金は852百万円減少し4,410百万円、仕掛品は99百万円増加し100百万円となりました。当社は工事進行基準を 適用しておりますが、年度末に完了するプロジェクトが比較的多いことから、四半期末の数値は前事業年度末と比 べ売掛金が減少し、仕掛品が増加する傾向にあります。

投資有価証券は1,866百万円増加し2,927百万円となりました。これは所有している投資有価証券の時価評価によるものです。

このほか、現金及び預金は1,245百万円増加し5,554百万円となりました。

#### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月15日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

# 2. 四半期財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 308, 786	5, 554, 366
電子記録債権	46, 081	22, 804
売掛金	5, 263, 458	4, 410, 686
商品及び製品	88, 466	73, 106
仕掛品	1, 456	100, 548
短期貸付金	6,000	5, 500
その他	127, 454	126, 586
貸倒引当金	△6, 000	△5, 500
流動資産合計	9, 835, 703	10, 288, 099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1, 262, 931	1, 272, 743
減価償却累計額及び減損損失累計額	△897, 443	△910, 691
建物及び構築物 (純額)	365, 488	362, 051
土地	3, 042, 719	3, 042, 719
その他	557, 159	571, 011
減価償却累計額	△369, 028	△385, 785
その他(純額)	188, 131	185, 225
有形固定資産合計	3, 596, 338	3, 589, 996
無形固定資産		
ソフトウエア	47, 945	34, 051
その他	2, 962	56, 516
無形固定資産合計	50, 907	90, 567
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 061, 198	2, 927, 289
長期貸付金	7, 500	5, 000
繰延税金資産	70, 952	_
その他	746, 776	736, 000
貸倒引当金	△7, 500	△5, 000
投資その他の資産合計	1, 878, 927	3, 663, 289
固定資産合計	5, 526, 174	7, 343, 854
資産合計	15, 361, 878	17, 631, 953

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 327, 788	1, 204, 258
1年内償還予定の社債	640,000	560, 000
短期借入金	135, 990	540, 050
1年内返済予定の長期借入金	625, 154	778, 093
未払法人税等	365, 456	306, 950
賞与引当金	517, 147	707, 565
役員賞与引当金	60,000	15, 000
株主優待引当金	36, 243	962
その他	1, 122, 000	771, 335
流動負債合計	4, 829, 780	4, 884, 214
固定負債		
社債	1, 070, 000	805,000
長期借入金	481, 197	968, 000
繰延税金負債	_	499, 537
長期未払金	_	97, 750
役員退職慰労引当金	95,000	_
固定負債合計	1, 646, 197	2, 370, 287
負債合計	6, 475, 977	7, 254, 502
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 905, 422	2, 905, 422
資本剰余金	2, 138, 968	2, 148, 014
利益剰余金	3, 803, 203	3, 985, 038
自己株式	△359, 961	△354, 892
株主資本合計	8, 487, 632	8, 683, 582
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	398, 267	1, 693, 868
評価・換算差額等合計	398, 267	1, 693, 868
純資産合計	8, 885, 900	10, 377, 451
負債純資産合計	15, 361, 878	17, 631, 953

# (2) 四半期損益計算書 第2四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	10, 951, 679	11, 234, 804
売上原価	9, 465, 447	9, 794, 119
売上総利益	1, 486, 231	1, 440, 684
販売費及び一般管理費	804, 204	753, 007
営業利益	682, 027	687, 676
営業外収益		
受取利息及び配当金	17, 838	6, 951
受取家賃	1, 792	1, 706
貸倒引当金戻入額	3,000	3,000
受取保険金	_	2, 500
助成金収入	6, 287	920
その他	14, 686	7, 500
営業外収益合計	43, 604	22, 579
営業外費用		
支払利息	10, 675	8, 542
社債発行費	5, 832	_
貸与資産減価償却費	414	330
固定資産除却損	448	2, 202
その他	382	_
営業外費用合計	17, 754	11, 075
経常利益	707, 876	699, 180
特別利益		
保険解約返戻金	30, 840	30, 445
特別利益合計	30, 840	30, 445
特別損失		
ゴルフ会員権評価損		1, 910
特別損失合計	_	1, 910
税引前四半期純利益	738, 717	727, 716
法人税等	249, 460	244, 950
四半期純利益	489, 257	482, 766

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

## (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

#### (税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効 税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。